学校番号	3032B

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	生物　（東京書籍）						
副教材等	ニューステップアップ生物（東京書籍） ニューステージ生物図表（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「生物に学び，生物を知り，人を知る。」

生物学は生物を探究する学問です。そして自分たちヒトとは何かを探究する学問です。「身近な物事を，理科や生物の観点から考えるとどう見えるのか」を常に意識して学んでください。

２年次に「生物基礎」と「生物」を選択した人で、理系に進学を希望している生徒や、生物について深く学びたい生徒は選択してください。授業中の取り組み姿勢や単元テスト結果，発表内容を重視します。生物や生物現象を覚えるだけではなく、科学的に探究する力が求められます。目的意識を持って、１年間しっかりと取り組んでください。

授業ではプリントを使用するので、まとめるためのファイル（Ａ４判）を用意すること。

2　学習の到達目標

(1) 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身につける。
(2) 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3) 生物や生物現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。また観察や実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の物事・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生物現象に関心や探究心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	遺伝情報の発現と発生	遺伝情報とその発現 発生と遺伝子発現 遺伝子を扱う技術	a：遺伝情報の発現と発生について，基本的な概念や原理･法則などを理解しているとともに,科学的に探究するために必要な観察,実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b：遺伝情報の発現と発生について，観察，実験などを通して探究し，遺伝子を扱う技術の特徴を見いだして表現している c：遺伝情報の発現と発生に主体的に関わり,見通しをもったり振り返ったりするなど,科学的に探究しようとしている	小テスト 単元考査	単元考査 ワークプリント 実験や探究活動時の記録	ワークプリント 学習状況,ノート、問題集等の提出物
	生物の環境応答	動物の刺激の受容と反応 動物の行動 植物の環境応答	a：生物の環境応答について，基本的な概念や原理･法則などを理解しているとともに,科学的に探究するために必要な観察,実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生物の環境応答について,観察,実験などを通して探究し,動物の行動についての特徴を見いだして表現している。 c：生物の環境応答に主体的に関わり,見通しをもったり振り返ったりするなど,科学的に探究しようとしている。	小テスト 単元考査	単元考査 ワークプリント 実験や探究活動時の記録	ワークプリント 学習状況,ノート、問題集等の提出物
後期	生態と環境	個体群と生物群集 生態系の物質生産と物質循環	a：生態と環境について，基本的な概念や原理･法則などを理解しているとともに,科学的に探究するために必要な観察,実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生態と環境について,観察,実験などを通して探究し,生態系についての特徴を見いだして表現している。 c：生態系と人間生活に主体的に関	小テスト 単元考査	単元考査 ワークプリント 実験や探究活動時の記録	ワークプリント 学習状況,ノート、問題集等の提出物

		生態系と人間生活	わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度